

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域               | 対象  | 質問項目   | 評価結果   | 評価・考察   |
|------------------|-----|--|--|---|
| 学校教育目標・教育方針<br>① | 教職員 | 学校は、学校教育目標や教育方針を作成するに当たり、保護者や地域の実態・ニーズを踏まえて設定している。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>肯定的な評価（①そう思う＋②だいたいそう思う）が教職員91％・保護者91％・地域94％と、90％を越えている。この項目については、概ね良好であると考えられる。更に教職員に意識して取り組ませることと保護者・地域の声を反映させたい。</p> <p>評価結果についての分析・課題</p> |
|                  | 生徒  |  |  | <p>学校公開日等の授業参観や保護者会、地域と協働して行う行事等、様々な機会をとらえて、保護者や地域の実態を知り、ニーズを把握する努力をしていく。聞き取りの場面を増やす工夫をする。</p> <p>課題解決への方策</p>                                  |
|                  | 保護者 | 学校は、保護者のニーズをとらえて学校教育目標や教育方針を設定している。                | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>これから大きく社会が変わろうとしている時に、生徒が目指す目標として、わかりやすい内容だと思えます。今後も学校だよりや行事等で目指す学校像・生徒像を広く保護者や地域に発信し、共通理解を得ることができると良いと思えます。</p> <p>学校関係者評価委員会による評価</p>      |
|                  | 地域  | 学校は、地域の声を反映して学校教育目標や教育方針を設定している。                   | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> |   |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域            | 対象  | 質問項目                                      | 評価結果                  | 評価・考察  |
|---------------|-----|---|-----------------------|--|
| 学校教育目標・教育方針 ② | 教職員 | 学校は、学校教育目標や教育方針を、保護者や地域住民に広く周知している。       | <p>27% 68% 5%</p>     | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>生徒については、73% (H30)→82% (R1)と上昇し、学校教育目標を意識するようになってきた。しかし、学年によって理解度に10%以上の差があるので課題がある。保護者・地域については微増であるが、双方とも90%を越えている。学校教育目標が広く浸透してきていると考えられる。</p> |
|               | 生徒  | 私は、学校教育目標の内容を理解して行動している。                  | <p>27% 49% 21% 3%</p> | <p>課題解決への方策</p> <p>今後は、学校だよりでの周知や学校教育目標の文言だけでなく、その意味するところ、内容についても考えさせる機会を設けていきたい。また、学年行事等でも意識して取り組ませていく。</p>   |
|               | 保護者 | 学校の教育目標や教育方針について、プリントで読んだり説明を受けたりしたことがある。 | <p>56% 40% 3% 1%</p>  | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <p>・学校行事・授業参観・部活動の情報提供があり徐々に浸透していると感じます。<br/>・学校だよりの回覧等により、地域の中学校として親近感を覚えます。ホームページは皆が見ることができる情報発信なので、大変ありがたい。</p>                                |
|               | 地域  | 学校の教育目標や教育方針について、プリントで読んだり説明を受けたりしたことがある。 | <p>70% 30% 0%</p>     |  |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域             | 対象                      | 質問項目  | 評価結果  | 評価・考察   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
|----------------|-------------------------|---|---|---|-------|-------|-----------|-----------|------------|------------|---------|---------|-----------|-----------|---|---|
| 教育課程・学習指導<br>③ | 教職員                     | 教職員は、わかりやすく工夫した授業を行っている。  | <table border="1"> <tr> <th>評価項目</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>①そう思う</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>②だいたいそう思う</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>③あまりそう思わない</td> <td>5%</td> </tr> <tr> <td>④そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>⑤わからない・無答</td> <td>0%</td> </tr> </table> | 評価項目  | 割合    | ①そう思う | 48%       | ②だいたいそう思う | 48%        | ③あまりそう思わない | 5%      | ④そう思わない | 0%        | ⑤わからない・無答 | 0%  | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>教職員の評価は、昨年度の96%から9ポイント減って87%であった。今年度も「学び合い学習」を取り入れた授業改善に取り組んできたが、職員もより高いレベルでの授業を目指している結果でもあると考察できる。生徒の肯定的回答は、昨年度の結果より2ポイント下降している。課題は、授業に活かせる学び合い学習の研修方法であるとする。</p> |
|                | 評価項目                    | 割合  |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
|                | ①そう思う                   | 48%   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
|                | ②だいたいそう思う               | 48%   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ③あまりそう思わない     | 5%                      |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ④そう思わない        | 0%                      |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ⑤わからない・無答      | 0%                      |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| 生徒             | 先生方は、わかりやすく工夫した授業をしている。 | <table border="1"> <tr> <th>評価項目</th> <th>割合</th> </tr> <tr> <td>①そう思う</td> <td>49%</td> </tr> <tr> <td>②だいたいそう思う</td> <td>44%</td> </tr> <tr> <td>③あまりそう思わない</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>④そう思わない</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>⑤わからない・無答</td> <td>0%</td> </tr> </table> | 評価項目  | 割合  | ①そう思う | 49%   | ②だいたいそう思う | 44%       | ③あまりそう思わない | 7%         | ④そう思わない | 0%      | ⑤わからない・無答 | 0%        | <p>課題解決への方策</p> <p>生徒が主体的に学習に取り組むような授業の工夫をさらに進めていく。また、すべての教育活動において、生徒が考え、生徒同士で高め合えるように学び合い学習を取り入れていきたい。</p> |   |
| 評価項目           | 割合                      |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ①そう思う          | 49%                     |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ②だいたいそう思う      | 44%                     |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ③あまりそう思わない     | 7%                      |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ④そう思わない        | 0%                      |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| ⑤わからない・無答      | 0%                      |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| 保護者            |                         |   |   | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が意欲的に授業に取り組んでいる様子がうかがえる。生徒同士が教えたり、聞いたり学び合い学習が更なる工夫により自分の考えが深まることを期待しています。</li> <li>・教育のIT化で、モニターを使用した授業は生徒にとって有効だと感じた。アクティブラーニング、プログラミング教育の充実をお願いします。</li> </ul> |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |
| 地域             |                         |   |   |   |       |       |           |           |            |            |         |         |           |           |   |   |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域             | 対象  | 質問項目                            | 評価結果   | 評価・考察   |
|----------------|-----|---------------------------------|--|---|
| 教育課程・学習指導<br>④ | 教職員 | 生徒は、授業中話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。   | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>教職員の肯定的評価については、今年度（R1）は、78%であり、5ポイント下がった。教職員は、より高いレベルでの授業を目指していると考えられる。また大部分の生徒は概ね落ち着いた学習に取り組んでいるという評価である。</p>   |
|                | 生徒  | 私は、授業中話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。    | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>課題解決への方策</p> <p>生徒にとって魅力的な授業を創造していくことで、落ち着きがあり生徒が生き生きと学習に取り組む環境を作っていく。また、授業における約束事などについても、教員・生徒の間で共通理解を図ったうえで徹底していく。保護者・地域の方には、授業参観をしていただける機会を増やしていく。</p>  |
|                | 保護者 | 生徒は、授業中人の話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概ね落ち着いた雰囲気の中で学習に集中できていると思う。今後、更なる学習の向上を目指すため、家庭学習や自主学習の習慣、定着を望みます。</li> <li>・先生方の授業の工夫が、生徒の意欲的な授業に良い影響を与えているように感じます。今後も、工夫改善のサイクルを大切にして、授業を行ってください。</li> </ul> |
|                | 地域  | 生徒は、授業中人の話をよく聞き、落ち着いた態度で学習している。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> |   |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域               | 対象  | 質問項目   | 評価結果   | 評価・考察  |
|------------------|-----|--|--|--|
| 生徒指導・規律ある態度<br>⑤ | 教職員 | 教職員は、生徒の問題行動等に対して、組織的に、毅然とした態度で対応している。           | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>教職員の評価は、数値的には昨年同様である。今年度は肯定的評価が86%である。また、生徒・保護者の評価は90%以上が肯定的なものであり、教職員の対応に概ね満足している様子が見て取れる。課題は、共通理解をさらに深め指導にあたることである。</p>   |
|                  | 生徒  | 先生方は、いじめやトラブルなどの問題に対して、きちんと指導してくれる。              | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>課題解決への方策</p> <p>生徒の否定的意見を0%にすることを目指して、連携して教職員間の情報の共有や組織的な対応を図っていく。</p>  |
|                  | 保護者 | 教職員は、生徒が学校の決まりや集団生活・社会生活でのルールやマナーなどが守れるよう指導している。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、本校だけでなく生徒の問題行動には親の影響が関わっていて、なかなか難しくなっているように感じます。どのような方法がよいか、考えていかなくてはと思います。</li> <li>・学校への信頼が高まってきているように感じます。「生徒理解」を基本に据えた教職員の指導によるものと思います。</li> <li>・生徒指導が良くなされていると思う。情報共有や小さなサイン、気づきを見逃さず地域でも見守りたい。</li> </ul> |
|                  | 地域  |  |  |  |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域               | 対象  | 質問項目                      | 評価結果                 | 評価・考察  |
|------------------|-----|---------------------------|----------------------|--|
| 生徒指導・規律ある態度<br>⑥ | 教職員 | 生徒は、学校の決まりを守り、学校生活を送っている。 | <p>9% 74% 17% 0%</p> | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>教職員の肯定的評価が83%(H30)→83%(R1)となった。全校が概ね落ち着いた学校生活ができていると考えられる。生徒・保護者の肯定的評価はともに約95%、地域は94%になった。課題は生徒の自主的に決まりを守ろうとする心情を養成したい。</p>       |
|                  | 生徒  | 私は学校のきまりを守り、学校生活を送っている。   | <p>61% 37% 2% 0%</p> | <p>課題解決への方策</p> <p>学校生活における決まりやルールの意義や意味について、特別活動や道徳の時間など様々な機会をとらえて考えさせ、主体的に決まりを守る態度を育成していく。</p>   |
|                  | 保護者 | 生徒は、学校のきまりを守り、学校生活を送っている。 | <p>35% 58% 7% 0%</p> | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <p>・さらに良い学校を目指し、規律を守らせる指導ではなく、生徒自身が自主的に守ろうとする風習・慣習になればと思う。そのためには、生徒に考えさせる時間を作り、考察させることが大切だと思う。<br/>・学校には、道徳心を持った人を育成してほしいと思います。</p> |
|                  | 地域  | 生徒は、学校のきまりを守り、学校生活を送っている。 | <p>22% 78% 0% 0%</p> |  |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域               | 対象  | 質問項目                       | 評価結果 | 評価・考察  |
|------------------|-----|----------------------------|------|--|
| 生徒指導・規律ある態度<br>⑦ | 教職員 | 生徒は校内ですすんであいさつをしている。       |      | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>生徒は、90%以上が「すすんであいさつをしている」と肯定的回答しているが、教職員の肯定的評価は43%で、認識の相違がある。生徒と大人の意識の差が浮き彫りになっている形である。保護者の肯定的評価は昨年度より、③の回答が増えた。この職員と生徒との意識の差を埋めることが課題である。</p>  |
|                  | 生徒  | 私は、すすんであいさつをしている。          |      | <p>課題解決への方策</p> <p>あいさつの大切さや意義について機会をとらえて考えさせていく。また、あいさつ運動などに、生徒が主体的・積極的に取り組むよう指導を充実させていく。さらに小・中学校で連携したあいさつ運動なども実施し、地域にあいさつの輪を広げていく。</p>   |
|                  | 保護者 | 生徒は、家族や近所の人にすすんであいさつをしている。 |      | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大人も手本になるようなあいさつを積極的にしていきたいです。また、学校のあいさつ運動に地域の人にも参加してもらう機会を増やしていただろうと思います。</li> <li>・あいさつは一生続くもの、大人も積極的に挨拶していきましょう。</li> <li>・気持ちよく挨拶できる生徒とできない生徒の差があるようです。この差を埋めるための方策を、協議会などで話題にして検討していただろうと思います。</li> </ul> |
|                  | 地域  | 生徒は、地域の人にすすんであいさつをしている。    |      |  |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域           | 対象  | 質問項目                                 | 評価結果                  | 評価・考察   |
|--------------|-----|--------------------------------------|-----------------------|---|
| 安全<br>全<br>⑧ | 教職員 | 学校は、登下校時の交通安全・不審者対策に関わる安全対策に取り組んでいる。 | <p>26% 61% 9% 4%</p>  | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>教職員の肯定的評価は、昨年度より5%減り、95%であった。今後さらに、教職員がお互いに声を掛け合って、安全な登下校指導に取り組んで行く必要がある。また生徒は98%の肯定的評価であり、地域の肯定的評価も本年度は昨年よりさらに6ポイント上昇し96%になった。</p>            |
|              | 生徒  | 安全に、安心して登下校できる。                      | <p>75% 22% 2%</p>     | <p>課題解決への方策</p> <p>交通安全指導について更に充実させ、立哨指導など安全な登下校が行われるようにしていく。交通安全教室も実施していきたい。また、通学路の安全対策についても、積極的に情報を収集し行政と連携を図りながら整備していきたい。</p>  |
|              | 保護者 | 学校は、登下校の交通安全・不審者対策に関わる安全対策に取り組んでいる。  | <p>39% 49% 10% 2%</p> | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <p>・朝夕の教職員の継続的な登下校指導が、役立っていると感じます。今後は、保護者地域の協力による、組織的な見守りが検討されると良いと思います。</p> <p>・通学路に危険な箇所が多く見られます。行政と連携して整備してほしいと思います。才道木周辺の歩道の拡張をお願いしたいです。</p> |
|              | 地域  | 学校は、登下校の交通安全・不審者対策に関わる安全対策に取り組んでいる。  | <p>30% 60% 10% 0%</p> |   |



鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域              | 対象  | 質問項目                                    | 評価結果   | 評価・考察   |
|-----------------|-----|---|--|---|
| 保護者・地域との連携<br>⑨ | 教職員 | 学校は、情報を積極的に発信し、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めている。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>肯定的な評価が、教職員・保護者・地域ともに90%を越えている。地域の肯定的評価は、今年度は100%に上昇した。広く情報発信ができていると考えられる。今後も継続していく。</p>   |
|                 | 生徒  |   |  | <p>課題解決への方策</p> <p>今後も「学校だより」の発行やHPへの掲載等により、学校の現状や取組を積極的に発信していく。また、学校公開を積極的に実施し、学校での生徒の活動の様子を見てもらう機会を増やしたことも高評価の理由であると考察できる。さらに地域の掲示板なども自治会と連携しながら活用する方法を探っていけるとよい。</p>   |
|                 | 保護者 | 学校は、情報を積極的に発信し、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めている。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校を取り巻く多くの人々への情報発信の効果が表れ、地域の評価が100%になったことは、特筆に値すると思います。今後も続けてください。</li> <li>・ホームページや学校だより等、今の学校の現状も把握できて開かれた学校であると思う。</li> <li>・昨年行われた、地域支え合い敬老の日のボランティアは、とても良かったと思います。</li> </ul> |
|                 | 地域  | 学校は、情報を積極的に発信し、地域に根ざした、開かれた学校づくりに努めている。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>■① ■② ■③ ■④ ■⑤</p> |   |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域              | 対象  | 質問項目                             | 評価結果 | 評価・考察  |
|-----------------|-----|----------------------------------|------|--|
| 保護者・地域との連携<br>⑩ | 教職員 | 学校は、保護者・地域住民などの地域人材を教育活動に活用している。 |      | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>教職員の肯定的評価は、昨年に比べ5ポイント下降したが、保護者は86%で大きな変化はなく、地域については肯定的評価が21ポイント上昇している。言語も地域に広く周知していくことが大切である。</p>   |
|                 | 生徒  |                                  |      | <p>課題解決への方策</p> <p>今年度は、学校公開日を増やしたことにより、肯定的意見が増えたように思う。また、福祉教育やボランティア活動でも、生徒の地域貢献や地域の人材の活用ができたと考証できる。また、駅伝部の大活躍で、多くの地域の企業や卒業生、市役所のみなさんの協力も大変大きく貢献していると考え。次年度も、地域貢献、地域協力を推進していく。</p>  |
|                 | 保護者 | 学校は、保護者・地域住民などの地域人材を教育活動に活用している。 |      | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア活動（地域貢献）、日光街道清掃など積極的に参加している。</li> <li>・今年度は、駅伝部の活躍で地域との連携が図れた。生徒の母校を誇りに思う心に感動しました。これからも鶴中のために地域も応援していきます。</li> <li>・学校応援団としても、年1回程度の全体会を開催してはいかがでしょうか。</li> </ul> |
|                 | 地域  | 学校は、保護者・地域住民などの地域人材を教育活動に活用している。 |      |  |

鶴ヶ島

中学校

評価結果：①そう思う ②だいたいそう思う ③あまりそう思わない  
④そう思わない ⑤わからない・無答

| 領域    | 対象  | 質問項目                                  | 評価結果   | 評価・考察  |
|-------|-----|---------------------------------------|--|--|
| 学校環境⑪ | 教職員 | 学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れるなど、組織的に環境美化に努めている。 | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p> | <p>評価結果についての分析・課題</p> <p>昨年度より、地域の肯定的評価が下がり66%だった。生徒・保護者の評価は約90%が肯定的である。しかし教職員の評価は70%程度である。課題は、生徒が率先して清掃活動を行うために大切なことは何かを考えさせ、取り組むことである。</p>           |
|       | 生徒  | 私は学校をきれいにしようと心がけ、清掃をしている。             | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p> | <p>課題解決への方策</p> <p>環境美化や掲示についての工夫や指導の充実を進めていく。また、清掃や美化活動について、生徒が自ら進んで行うような指導を工夫し、取組を充実させていく。さらに、地域清掃など、登下校の道路沿いにあるゴミ掃除など、取り組んでいきたい。</p>                |
|       | 保護者 | 学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れ、環境美化に努めている。        | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p> | <p>学校関係者評価委員会による評価</p> <p>・自主的に参加する日光街道清掃や植栽など、ボランティア精神が高く、さらに継続できれば良いと感じます。また、自治会の回覧等により、地域にも広く呼びかけをすると、効果的だと思います。<br/>・生徒と協力して、地域清掃ができるとありがたいです。</p> |
|       | 地域  | 学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れ、環境美化に努めている。        | <p>0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%</p> <p>□① □② □③ □④ □⑤</p> |  |